

感謝状 株式会社 クラダシ 御中

この度のご寄付を誠にありがとうございます。

このご寄付は大切に、現地での活動に充てさせていただき、東日本大震災の復興支援・インドの貧しい子供達への教育支援と世界の逆境に立つ子どもたちの職業支援へ使わせていただきます。

インドバラナシの子どもたちのために無料の学校が立ち上がり皆様のおかげで、14年目が始まりました。

まだ小さな団体ではありますが、社会の問題解決のために「何かの役に立ちたい」「実際に行動を起こしたい」との強い想いだけは大きな団体には負けません。

頂いた貴重なご寄付は、インドの子どもたちの教育支援、東北の復興活動、コロナ禍でのオンライン学習活動、世界の逆境に立つ子どもたちのために有効的に使用させていただきます。

今後も、臨機応変に住民との連携を図り、地域に根付いた国内復興支援を宮城県石巻市で展開し、また海外においても一人でも多くの子どもが学ぶ機会を得られるように、教育支援の幅を広げ、差別のない社会を目指していきたいと考えます。ご理解とご支援を賜り、心より感謝申し上げます

本当に温かいご寄付をありがとうございました。

2021年7月30日

特定非営利活動法人ON・ザ・ロード
代表理事 高橋 歩

NPO ON THE ROAD
<https://otr.or.jp/>
info@otr.or.jp





NPO 法人オンザロード活動報告レポート

On the Road

寄付金額: 132,653円

2021年7月30日現在

【ご寄付下さった方々へのメッセージ】

いつも応援ありがとうございます！！

オンザロードでは沢山の人に支えられ、現在、宮城の国内復興支援、そしてインドの国際協力支援を継続しております。また、新プロジェクト「World Dream School」始動しております！皆様からの継続的な寄付は活動の安定につながり、団体の活動の源になっております。多大なるお力添えを誠にありがとうございます！

宮城での復興支援、そして引き続き、インドの子どもたちへの教育支援も継続しており、素敵な世界になるよう、今後もこのような社会貢献活動を展開していくと考えています。

【皆様からのご寄付は、以下の活動に使用させて頂きました】

*****東日本大震災復興支援 宮城県石巻市*****

◎宮城県複合復興施設プロジェクト

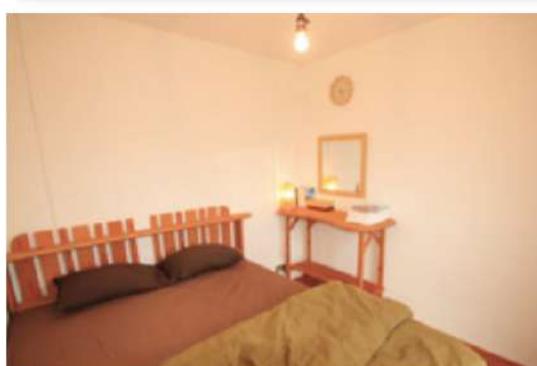


場所は、宮城県石巻市の渡波地区。津波が押し寄せ、何もなくなってしまった渡波に、今度は人が押し寄せてくる津波にしたい。そんな想いから2015年3月、石巻の魅力を体験 & 発信することができる、飲食・宿泊・地域交流の3つが合わさった、地域更生の象徴となるような復興複合型施設「ロングビーチハウス」。2019年5月をもってロングビーチハウスはクローズし、生まれ変わって新しいゲストハウスになりました。今後は、防災や減災に尽力していきますので、これからもよろしくお願いします。



◎「Active life -YADO-」

そして2019年7月、ロングビーチハウスは「Active life -YADO-」として生まれ変わりました。ロングビーチハウス同様、石巻を訪れる外の人と地元の人を、繋げるゲストハウスの営業を行なっています。現在はダイビングやSUPなど「人と人、人と自然をつなぐ場所に」というスローガンのもと、運営、活動をしています。直近では海辺のゴミ拾い、岩手県大船渡市で被災者の潜水ボランティア、小学生を対象にしたスノーケリング教室など社会貢献活動から自然で遊びまで幅広い活動をしています。



是非、石巻にお越しの際はご宿泊くださいね。

<https://www.activelifelab.com>

*****イン

ド 教育支援*****





◎インドでの小学校運営

2008年よりインドで無料で通える学校「マザーベイビースクール」を建設し、各国の現実に応じた学ぶ機会を子どもたちに提供しています。また、お金を寄付するだけのボランティアではなく、日本を含めた世界の旅人たちも授業時間を持ち、子どもたちにそれぞれ得意なことを教える国際交流の場を設けています。

児童数:約50名

授業:月曜日～土曜日

基礎科目:ヒンディー語、英語、算数、理科、社会、図工

特別授業:ボランティアに来て頂いた方が特技を活かし、誰でも先生になれるクラスです。ダンスやサッカー、職業体験、音楽の授業など、児童にとって世界の様々な文化に触れる貴重な時間であり、ボランティアにとっては、自らの特技を用いて子どもたちの見聞を広げる国際貢献が出来る交流の場となっています。

スタッフ:インド人スタッフ5名、日本人スタッフ1名

2021年7月までのボランティア 3,607名



1950年に廃止されたカースト制度ですが、未だに根強く残り自由な職業選択はまだ出来ないのが現状です。富裕層の経済状況が上昇する一方で、貧困層との格差は広がるばかりです。識字率も世界137位、75.6%(当校のある州は28周全体下位から5位 約56%)です。未だスラム街も多く残り、教育を受けられない子供達も沢山います。

2021年8月現在では、マザーベイビースクールに子どもたちやその家族が住む地域は、貧困層が多く、その日暮らしで生活している世帯が多く占めるのですが、新型コロナウイルスの影響で、ロックダウンは終わったものの、休校も続き、3月に一度開校したのですが、再び休校中です。そしてコロナ禍で観光業の経済活動も先が見えないため、仕事も失い収入がなくなってしまった世帯も多くいます。さらに食事に欠かせないスペイスや調味料の物価が高騰していて、食べるものの確保もままなりません。

現在、国内では新規感染者数が減少していく、ワクチン接種も少しずつ進んでいる状況です。

マザーベイビースクールの再開はまだ未定ですが、衛生面や教育面の準備をしつつ、再開の準備を進めていきたいと思います。

こちらは、子どもたちが図工の時間に、試行錯誤しながら一生懸命一つ一つ心を込めて製作した商品が、気軽に購入できる機会になっています。

オンラインショップのサイトはこちら:

<https://ontheroad18.thebase.in>

公式ホームページ:<https://otr.or.jp>

*****職業支援プロジェクト

©World Dream School



ワールド・ドリーム・スクール(WDS)は、貧困や紛争地域などの地域で、世界中の逆境に立つ子ども・若者たちの夢・仕事を掴み取るまでを斡旋するオンラインの学校です。理事長 高橋歩が学長となり、2021年からスタートしました。フィリピン・セブ島での英語を通じた就労支援プログラムから始まり、現在は、カンボジア・フィリピンの孤児院でのダンストレーニング、カンボジアでの竹・籐細工トレーニングのプロジェクトが進行中です。今後も2024年までに30クラスのオープンを目指し、世界中で様々な分野のクラスが開講予定です。

そして、プロジェクト開始にあたり、WDSをファミリーとして一緒に子どもたちを応援してくれる皆さん、立ち上げ限定の発起人を募集しています！

ファミリー募集: <https://wds.world/join-us>

発起人募集: <https://wds.world/founder>

沢山の著名な方々のご協力もいただきながら、邁進しています。世界中の子ども・若者たちの夢を実現するために、ぜひご協力ください。

まずは、是非、新しくオープンしたサイトを覗いてみてください。

ワールド・ドリーム・スクール: <https://wds.world>

